

NPO 法人横浜日独協会 第79回理事会議事録

1. 日時：2025年3月15日（土）13:00～14:20
2. 場所：川崎市総合自治会館
3. 理事総数 17名
4. 出席者：成川会長 向井副会長 南雲副会長 寺澤常務理事 山口常務理事 大堀常務理事 津澤常務理事 中尾理事 佐藤理事 北井理事 大治理事 岡本理事 以上12名
(欠席・議長委任) 小島理事 藤田理事 以上2名
(欠席) ゼーリヒ理事 ユーデック理事 西条理事 以上3名
(陪席) 能登監事 戸井田監事 中野監事 以上3名
5. 議事の経過の概要および議決の結果
定款第32条、34条にもとづき、成川会長は、理事会を招集し、成川会長を議長として開催された。本理事会の議事録署名人は議長の成川会長、向井副会長、南雲副会長とした。

第1号議案（報告）

前回12月の第78回理事会以降の当協会活動の概要報告と今後の活動予定等について

○2月27日（木）の18時から21時半まで、ドイツ大使公邸で「連邦議会選挙後のドイツ」というテーマでのレジデンストークが開催され出席した。シグモント大使の他、日独フォーラムの関係者やドイツ研究者等が登壇し、連邦議会選挙後のドイツの政治情勢につき、興味深いコメントがあった。

○今年度の全国日独協会連合会総会が4月25日（金）に、東原会長ご出席で開催予定。2名/1組織参加可能ということで、小生と津澤常務で出席の予定であるが、他に参加を希望される方がいれば、主催者と相談するのでおっしゃって頂きたい。（成川会長）

○6月以降の講演会予定は、6月：矢野久美子氏（フェリス女子大学教授）、7月：酒井健太郎氏（昭和音楽大学准教授）、8月：お休み、9-10月：戸田龍介氏（神奈川大学学長）とご相談予定。それ以降は未定であり、皆様からのご推薦をお願いしたい。

（大堀常務）

第2号議案（承認/報告）

① 総会までの準備概要：

- ・総会提出の2024年度実績と2025年度計画につき、ご担当業務部分についてのコメントを3月中に頂きたい。
- ・2024年度の財務諸表については、3月末の締めを受けて関係者にお送りすると共に、4月19日の理事会までに監事による監査を完了頂きたい。
- ・理事会の承認を頂いた後、当該資料を含め、会員宛総会招集通知を発送。今年度は、従来の郵送からEメール主体に変更し、それが届かない先には郵送するという形で行いたい。

- ・5月17日の総会では、既往役員全員の改選を実施。総会での承認後、その場で理事会を開催し会長他の互選を実施し、再び総会で報告するという手順で行う。

② 横浜市への認定NPO法人認可更新の状況、

- ・申請書類は2月5日付にて受理され、現在横浜市で審査中。今後、4-6月を目途に、法人事務所（本郷台）にて経理書類や備置き資料の「実態確認」を行い、申請書受理から6か月以内（8月5日まで）に審査結果が通知される予定。

③ 個人会員会費未納者対応

- ・現時点での会費未納者リストを基に、連絡が取れる理事の協力を頂き催促することを要請。本年3月末時点にて、2022年度以降3年分の会費未納者は、通知を行った上で退会頂く対応を行うことを承認。

④ ケルヒヤージャパン法人会員退会等について

- ・関係理事共相談の上、退会を了承した。

（津澤常務）

第3号議案（報告）

来年度からのヤングクラブ・青少年活動について

- ・ヤングクラブについては、先般既往の会員宛に、会員継続等の質問・連絡メールを発信したが、返信は限定的。これを受けて、今後の活動は、今年度関係を深めたフェリス女学院大学や神奈川大学の学生や関係者を中心に進める方針。今後は総会での承認を受けて会費（1,000円）を受領し、不払い者は2年かけて退会頂く対応をとる予定。
- ・青少年活動については、フランクフルトとの高校生作文コンテストでのドイツからの高校生受け入れは従来通り行うが、日本からの派遣については引き続き実施内容や条件等検討を行う。また「ユースフォーラム」については、年度後半での開催を目指し準備を行いたい。

（向井副会長）

第4号議案（報告）

役員人事

- ・5月17日の総会で、既往理事全員の改選に加え、中野監事（会計監査担当）の理事（企業委員会担当）への変更、及び後任監事として勢能克彦氏の任命等を付議させて頂く。大瀬顧問には、引き続き当面顧問として企業関係の助言を頂くこととする。

（成川会長）

以上により本日の議事を終了して、議長は閉会を宣した。

以上、この議事録が正確であることを証します。

2025年3月15日

議長	成川 哲夫
議事録署名人	向井 稔
議事録署名人	南雲 淑子